

教育要項（抜粋）

2020年度

学校法人 医療創生大学
千葉・柏リハビリテーション学院
Chiba Kashiwa Rehabilitation College

I. 千葉・柏リハビリテーション学院の教育理念

葵会グループの「治す」と「防ぐ」を高いレベルで両立する進化した医療を提供することを踏まえ「健康でかけがえのないその人らしい人生を尊重する」ことを教育理念とした教育を実践する。「その人らしい人生」とは、その人の人格を尊重することのみならず、唯一無二のかけがえのない健康な人生そのものを尊重することである。

葵会グループの理念に基づいた教育を実践するとは、理学療法、作業療法に必要な知識・技術・態度を修得し、他者に対する暖かいまなざしを持ち「ケアリング」と「コーチング」を追求する高い倫理観を持った専門医療技術者を育てることである。さらに、理学療法士・作業療法士という職業を通して、学修者の「アイデンティティ」形成が深められ、それが職業観に結びつくような教育を実践することである。

II. 教育目的・教育目標

教育目的

科学的根拠に基づき、主体的に考え、実践できる専門医療技術者の育成のために、理学療法・作業療法に関する理論および技術を教授する。そして、専門医療技術者としての誇りと自覚を持ち、葵会グループ・地域社会に広く貢献できる専門技術者を育成することを目的とする。

教育目標

1. 生命の尊厳を基盤とし、理学療法・作業療法の対象を身体的・精神的・社会的な側面を持つ 統合体としての人間を幅広く理解する能力を養う。
2. 対象の能力障害を科学的根拠に基づいて判断し 理学療法・作業療法を実践できる能力を養う。
3. 自己洞察ができ、他者に対し、深い愛情とケアリングができる人間関係を営む能力を養う。
4. 進展する医療や社会のニーズに対応した臨床的観察力・分析力を活用し、治療計画立案能力を養う。
5. 保健・医療・福祉チームの一員として、理学療法・作業療法の役割と責任を果たし、他職種と協同・調整する能力を養う。
6. 専門医療技術者を目指し、倫理観を培うとともに自己教育力を養う。

Ⅲ.学科別教育目的・教育目標

理学療法学科 教育目的・目標

1. 生命の尊厳を基盤とし、理学療法の対象を身体的・精神的・社会的な側面を持つ統合体としての人間を幅広く理解する役割を養う。
2. 対象の能力障害を科学的根拠に基づいて判断し、理学療法を実践できる能力を養う。
3. 自己洞察ができ、他者に対し、深い愛情とケアリングができる人間関係を営む能力を養う。